

施策コード	5-2
-------	-----

中心所管課	道路建設課
関連所管課	土木港湾課／都市計画課／区画整理課

第5章	人と人がつながり快適な暮らしを支えるまちづくり -都市基盤整備-							
基本施策名	2 道路							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
幹線道路整備完了率	%	70.8	71.1		75.0	77.0		
一級市道舗装健全率 (望ましい管理基準の 舗装延長割合)	%	43.0	46.0		50.0	60.0		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 幹線道路の整備促進	国への働きかけにより、令和5年度での名豊道路の開通が発表された。蒲郡環状線L=173m 坂本線L=177m整備実施	上位計画等との整合を図りつつ、路線ごとの整備の有効性や事業性について客観的に評価し、未整備路線の道路整備を推進する。
2 生活道路の整備促進	市道油井19号線の歩道整備L=104m実施	上位計画等との整合を図りつつ、整備の優先順位、整備方針の指針となるものを策定し、計画的に生活道路の整備を推進する。
3 維持管理体制の充実	舗装修繕7路線(L=1.4km)、橋梁修繕2橋、橋梁点検73橋の道路修繕事業を実施。	計画的な予防保全型の維持管理を行うため、舗装及び橋梁修繕計画に基づき道路補修を行い通行の安全を確保する。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
1	幹線道路新設事業	128,946		蒲郡環状線L=173m 坂本線L=177m整備実施	道路整備プログラムに基づき幹線道路の整備を図っていく。
		1			
2	生活道路改良事業	246,190		市道油井19号線の歩道整備L=104実施	生活道路の整備方針を定め、計画的に整備を図っていく。
		1			
3	道路修繕事業(舗装)	128,946		市道下門前小敷塚1号線ほか6路線の舗装修繕を実施。	修繕計画に基づく事業の推進によるサービス水準の維持を図っていく。
		1			
3	道路修繕事業(橋梁)	246,190		第二鉄砲跨線橋、昭和橋(西田川)の橋梁修繕及び市内73橋の橋梁点検を実施。	修繕計画に基づく事業の推進によるサービス水準の維持を図っていく。
		1			

総括評価	成果・課題	幹線道路については道路整備計画を策定し方針を定めた。生活道路については具体的にどのように整備していくのか明確な方針は定められていない。
	今後の方向	道路事業においても優先順位を定め計画的に整備を進める必要がある。生活道路の整備方針を定め、地域住民の安全性、快適性、利便性を定めることは今後の重点課題である。